



NEWS RELEASE 2018.10.1

日清食品ホールディングスが「Dow Jones Sustainability Indices (DJSI) Asia / Pacific Index」の構成銘柄に初選定

日清食品ホールディングス株式会社（社長・CEO:安藤 宏基）は、世界的な ESG 投資^{*1}の株価指数である「Dow Jones Sustainability Indices（以下、DJSI）」における「Asia/Pacific Index」の構成銘柄に初めて選定されました。

MEMBER OF

**Dow Jones
Sustainability Indices**

In Collaboration with RobecoSAM 

「DJSI」は、米国 S&P Dow Jones 社とスイス RobecoSAM 社が 1999 年に共同開発した世界的な ESG 投資の株価指数です。これまでの財務分析に加え、ESG の側面から調査・分析し、持続可能性 (Sustainability) に優れた企業を評価しています。

「DJSI Asia/Pacific Index」は、日本を含むアジア・太平洋地域の主要企業約 600 社を対象にした指標で、2018 年度は 150 社（うち日本企業 75 社）が構成銘柄として選定されました。

あわせて、弊社は「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数」および「MSCI 日本株女性活躍指数 (WIN)」の構成銘柄にも採用されています^{*2}。

日清食品グループは、人類を「食」の楽しみや喜びで満たすことを通じて社会や地球に貢献する「EARTH FOOD CREATOR」という理念のもと、これからもサステナブルな社会の実現と企業価値の向上に努めてまいります。

*1 環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance) の評価を考慮した投資手法

*2 年金積立金管理運用独立行政法人が選定した ESG 指数